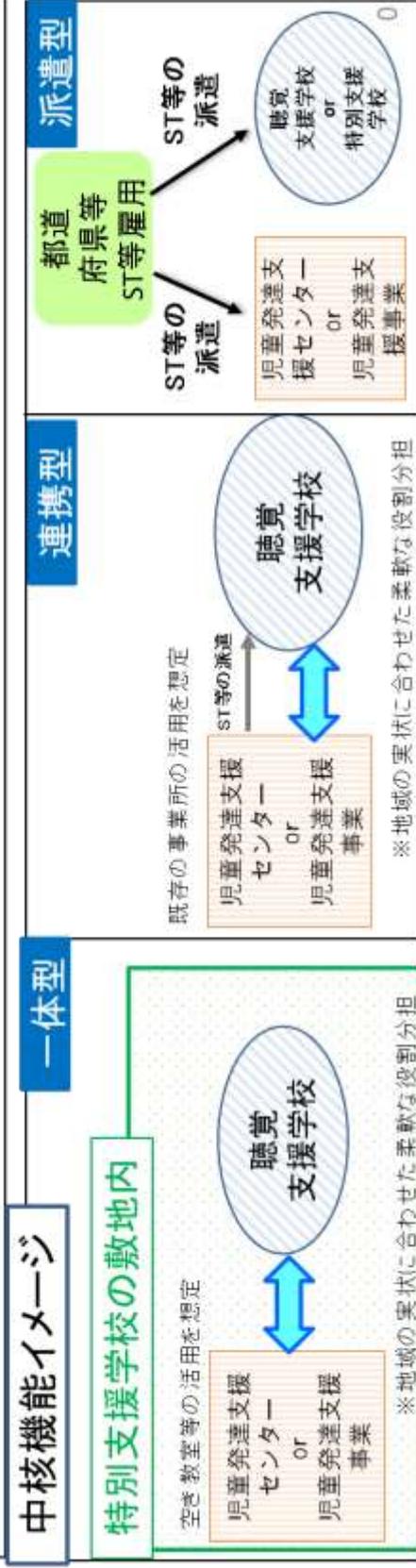
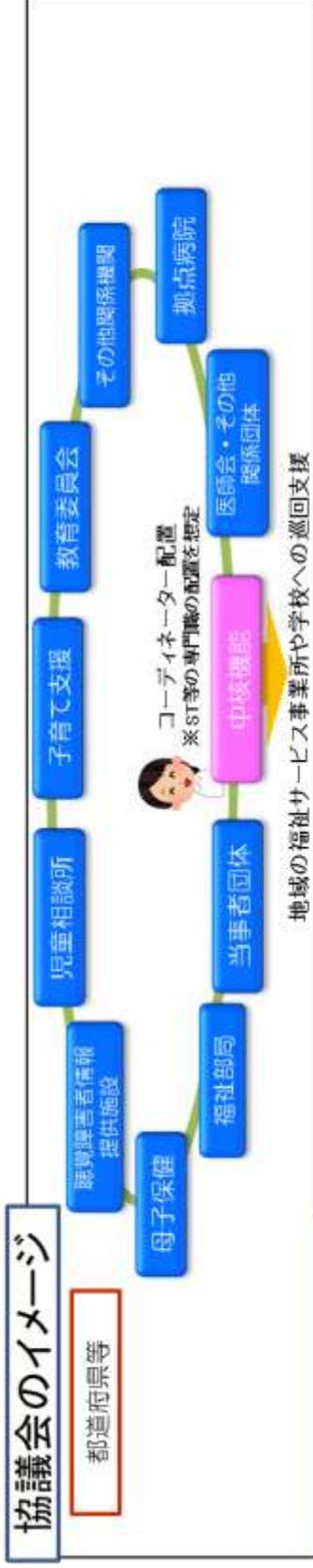


聴覚障害児支援中核機能モデル事業(イメージ)

【新規】令和2年度予算 168,000千円

目的 聴覚障害児の支援は乳児からの適切な支援が必要であり、また状態像が多様になっているため、切れ目のない支援と多様な状態像への支援が求められる。 このため、福祉部局と教育部局が連携を強化し、聴覚障害児支援の中核機能を整備し、聴覚障害児と保護者に対し適切な情報と支援を提供することを目的とする。	内容 1. 聴覚障害児に対応する協議会の設置 2. 聴覚障害児支援の関係機関との連携 3. 家族支援の実施 4. 巡回支援の実施	実施主体 ・都道府県 ・指定都市 (委託可) ※全国で14か所程度
---	---	--



(厚生労働省資料)

